



### 自然公園三輪 緑地の活用を!



**おおくま 一(公明党)**  
**高橋副市長** 施設によって利用のされ方が違いますので、どのような形がいいのかというのはいくつか研究しながら、一番最適な方法を探していきたいと考えています。  
**問** 雨水タンクを活用し、各家庭で「町田式ダム」をつくり治水対策をすべきだが。  
**答** 下水道部長 雨水タンクの補助事業につきましては、他区、他市の申請状況等を踏まえ、研究してまいります。



自然豊かな三輪緑地の風景



### 積極的な健康づくりを求めて!



**川畑一隆(公明党)**  
**歩行数**によるポイント提供で健康づくりを推進している自治体が増加している。  
**高橋副市長** それぞれのセクションでやっている仕事だけでおさまらない、また、逆に無駄が生じるということも多々あります。新しい組織を目指す上では、その視点とというのは非常に重要ですので、しっかり考えていきたい。



### イノシシ等獣害 から市民を守る



**おぜい 重太郎(まちだ市民クラブ)**  
**被害状況**と市や農業委員会の認識は。  
**経済観光部長** 農作物への被害は、14年度1件、15年度11件、16年度は8月末現在で6件の連絡を受けています。  
**農業委員会会長** 町田市だけではなく、広域的な対策の強化が必要だと考えます。  
**問** よりよい農家の支援策を検討してほしい。  
**経済観光部長** 使いやすい補助金については、どれだけ必要があるのか、農家さん等のお話を聞きながら、研究していきたいと思っております。  
**問** イノシシが実際に駅前に出没している。被害防止計画策定など市民の不安を取り除いてほしい。  
**市長** 知識が余りないという状況にありますので、データを今の段階としては集めておく必要があるというふうには思っています。



### 旧長崎屋跡地の 活用について



**戸塚 正人(まちだ市民クラブ)**  
**旧長崎屋跡地**について、中心市街地活性化の観点から深刻な懸念だ。せめて地域や商店街等に開放出来ないか。  
**都市整備担当部長** 現在の状況がいいとは決まっていなくて、買取りの事実です。市として買取りは難しいと聞いています。これからの何らかの形で市に協力できないかというお話はさせていた



### 旧緑ヶ丘小跡地 健康寿命延伸



**若林 章喜(自由民主党)**  
**旧緑ヶ丘小学校跡地**利用については、近隣に配慮しスポーツ施設として整備すべきかどうか。  
**文化スポーツ振興部長** 近接する集合住宅へのほり対策、騒音対策については最大限考慮し、具体的な整備内容を検討してまいります。  
**問** 健康寿命延伸に向けて4年後の東京五輪を目標に、まちだサポーターズを活用すべきかどうか。  
**文化スポーツ振興部長** 会の大部分が仕事をリタイアした方で積極的に活動いただけており、今後も市を代表するおもてなし組織として、国内外に広くPRしていきたい。  
**問** 次期5ヵ年計画の考え方を問う。  
**市長** 将来の課題に財源、人材を集中投下し、次世代に対する責任を果たさなければならぬと考えております。



### 投票所・住宅改 修助成・リニア



**渡場 悟視(日本共産党)**  
**投票率**を高めるために、駅やスーパー等での期日前投票を検討すべきかどうか。  
**選挙管理委員長** 有権者が投票しやすい環境を整え、このたびの選挙では市内に10カ所設置し、投票環境を整備されていると考えています。  
**問** 屋根の遮熱塗装工事への助成金が廃止される予定だが、その時期と理由は。  
**都市づくり部長** 近年、住



期日前投票所の様子



### 国民健康保険 事業について



**石川 好忠(自由民主党)**  
**これまでの取り組み**。今後の事業展開について。  
**高橋副市長** さらなる医療費の適正化を図るため、16年度はレポートや健診データなどのビッグデータを活用したデータヘルス計画を策定し、被保険者の健康づくりや疾病予防、重症化予防を行い、また、保険料滞納者を減らす取り組みを進めてまいります。  
**問** 避難施設等における非常用電源について。  
**防災安全担当部長** 備蓄のLPガス、ガソリン燃料の機器や蓄電池なども含めさまざまな機器の使い勝手などの検討を進めてきたところです。  
**問** 境川流域の河川整備を含めた治水対策について。  
**下水道部長** 流域自治体が河川整備、下水道整備、流域対策及び防災情報の各分野で連携して治水対策を進め、治水安全度の向上に努めます。



### 国保税の 値上げを 問う



**佐々木 智子(日本共産党)**  
**大幅値上げ**したばかりの国民健康保険税を、2年連続で税率改定する理由と被保険者への影響を問う。  
**いきいき生活部長** 国保財政の見直しから17年度一般会計からの赤字補填割合が10・99%となったためです。当初納税通知書発布後の税額等に関する問い合わせは、1291件あり、65件は税率改定に対する反対の意見でした。  
**問** 就学援助の必要な世帯が、入学前に申請できるような周知を図るべきかどうか。  
**学校教育部長** 新たな取り組みとして、通学区域緩和制度の案内に就学援助制度の概要を同封しました。  
**問** 義務教育に係る教材費や給食費等の保護者負担の軽減を求めるがどうか。  
**学校教育部長** 給食費について独自に補助することは考えていません。



### 南町田駅 周辺整備 に住民の 声を



**細野 龍子(日本共産党)**  
**南町田駅周辺**地区整備の新設道路を横断する歩行者の安全確保について問う。  
**都市づくり部長** 新設道路の交差点には、警視庁との協議において信号を設置する方向で調整が進んでいます。信号つきの横断歩道をご利用いただき、安全に横断していただきたいと思います。  
**問** 鶴間公園の環境保全の考え方を問う。  
**都市づくり部長** 里山林を中心とした樹林の特性、由来などを踏まえ、専門家の知見も得ながら、次の世代に受け継いでいくための樹林ゾーンのあり方を検討してまいります。  
**問** 介護保険から移行する総合事業のサービスは、これまでの国基準を維持するのかわりに、いきいき生活部長 本人の状態に合わせて、必要なサービスを引き続き受けられることは変わりありません。

#### 用語の解説 本文中の青文字の解説です

- ◎**スクールボード校** 【2面】  
地域での学校支援の機能を高め、効果的かつ円滑な学校運営を行うため、小・中学校各校に学校支援地域理事を配置。学校支援地域理事は、教育活動の支援、学校評価、地域や保護者と学校職員との連絡調整業務を行う。この学校支援地域理事を設置する学校をスクールボード校と称する。
- ◎**デジタルサイネージ** 【3面】  
屋外・店頭・公共空間・交通機関など、あらゆる場所で、ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するシステムを総称して「デジタルサイネージ」と呼ぶ。
- ◎**節薬バッグ運動** 【3面】  
外来患者の残薬の現状とその有効活用による医療費削減の取り組み。薬局において、本活動の同意が得られた患者に「節薬バッグ」を渡し、次回来局時に残薬をバッグに入れて持ち参ら、残薬確認と調整を行う。

傍聴を希望される方は市庁舎3階の

議事室で傍聴

本会議・委員会のインターネット放映を行っています。